

## アマダイ通信NO.46

(Tile fish network letter)

05年元旦

知人・友人各位

昨年は期待された景気も本格回復までは至らず、1万2千円まで行った株価も下落、損したと嘆いている方も多いかと思います。リスク資産の掛け声は大きいのですが、次々噴出する企業不祥事も含め、変数が多すぎて解のない方程式の感があります。経済の成長率以上のキャピタルゲインを求めるのは止めて、汗して働けということでしょうか。しかし、働く場の確保のためにも、今年は株価も、景気も上向いて欲しいものです。

### ◎イスラム圏を旅して

エジプトのシナイ山頂で初日の出を拝み、1月、フィリピンでの国際協力銀行のODAセミナーでは武装警察のジープに先導され、ネグロス島での植樹と住民との交流に参加。夏休みにはトルコのマルマラ海で泳ぎ、9月はジャスコのクアラルンプールとボルネオでの植樹に参加と、昨年はイスラム圏を多く旅する。パレスチナ、アフガニスタン、イラクとイスラムの地で繰り返される戦争とテロル。身体に爆弾をくくりつけ彼らはなぜ闘うのか？闘えるのか？闘うことを忘れた<sup>●</sup>には、無神論者ながらも、イスラムの地に身を置くことで多少ともイスラムを理解し、時代を読む手助けになればとの思いがある。勿論好奇心旺盛な<sup>●</sup>の物見遊山、野次馬根性の所産でもあるのだが。ユダヤ教、キリスト教と対立するようで実は同根のイスラム教。7世紀にマホメットが創始、数世紀の間にアラブからアジア、アフリカ、ヨーロッパへと世界を席卷した。ユダヤ教、キリスト教と同じ一神教ながら、アッラーの美称の一つに「寛容なる者（アル＝カリーム）」があり、実際イスラム時代のスペインでは回教徒とキリスト教徒が共存、世界の経済と文化の中心地として大いに栄えた。あの寛容の宗教は何処へいったのか？

イスラムの中心は昔も今もアラブ。古来ヨーロッパとアジア、アフリカを結ぶ交易の要衝として栄えた。シルクロードを通じて、サハラ砂漠のオアシスを経由して、香料や絹、陶磁器、金や銀が、時に商品化された人間までもが奴隷として運ばれ、中継地としてアラブは利を貪ることができた。しかしコロンブスやマゼラン、バスコ・ダ・ガマによる新大陸と新航路の発見、大航海時代の到来でアラブは交易の要衝としての地位と繁栄を失う。産業革命にも出遅れ力を失ったアラブは、産業革命を経て帝国主義国家として力を蓄えたヨーロッパ列強の植民地、属国と化す。かつて文明発祥の地として繁栄したエジプトも、スフィンクスとピラミッドを残すのみ。観光が最大の産業で、祖先の遺産で食べる民は行く先々でバグシーシー（喜捨を！）と手を差し出し、裸足の子供が纏わり付く。フィリピン第二の古都セブの港でも倉庫の陰から子供が飛び出し、旅人に手を差し出す。だがバナナやタロイモなどの食糧が身近かにふんだんにある対岸のネグロスの島では、貧しいながらも物乞いは見られない。豊かさを求め故地を離れて大都会のセブに出た途端根無し草となり、食べる糧を失う。外資を導入し工業化が進むマレーシアでは、首都クアラルンプールでも物乞いは殆ど見られず、緑豊かなボルネオでは月2、3万円の稼ぎでも十分食べて行けるが、自分はまだ稼ぐとガイドが胸を張る。第一次大戦と欧露の干渉、ギリシャによる植民地化の危機をケマルパシャの世俗革命で乗り切り、産業革命と近代化を進めたトルコは今EU加盟が目前だ。イスラム国・地域と言っても一様ではない。

### ◎施術台の・・・

昨年3月大腸がんを手術、上行結腸を盲腸もろとも30センチカット、リンパ節9箇所も切除して3箇所に癌が転移していた。退院後は月に一度入院して5日間抗がん剤を点滴する治療を5回、その後は抗がん剤の5FUを朝晩1服ずつ飲み、隔月に1回血液検査と問診を受ける。経過は順調だが久しぶりに肝臓と肺のCT（断層撮影）と大腸の内視鏡検査をということで、12月2日、3日に御茶ノ水の三楽病院に検査入院する。

初日の朝の血液検査でも腫瘍マーカーは低い数値で、午後一番の肝臓のCTも大丈夫。後はすることがないので、固形物さえ食べなければいいんでしょ、と我がままを言って外出許可を貰い、本郷の事務所で夕方まで仕事。粉フリカケ付きのお粥一杯の昼食では流石にお腹が空く。胃腸にいいというヨーグルトのLG21をコンビニで買って空腹を癒し、アポ取りの電話を掛けまくる。二日目の朝の肺のCTも異常なしということで、ヤレヤレ、後は内視鏡だけだ。患部は切ったし、腫瘍マーカーの数値からも、あっても小さなポリープくらいで大したことはない。終わったら直ぐ事務所に戻ろう、病院出たらビール飲もう！ツマミは何がいいかな？考えながらベッドに乗る。

ナースに言われるままに紙の穴開きパンツの尻を医師に向けてベッドに横たわると、干場さん、学力増進会って知ってますか？背後から先生の声。ええ、東大のアルバイト団体の学増でしょ、と返すと、私、理科にいた大島秀男です、と先生。入れる時少し痛いかも知れませんが後は大丈夫です。痛い時は痛いと言って下さいと、クリームを塗りズブリとお尻から内視鏡を突っ込む。鮮やかな黄色の液体と共に綺麗なピンクの大腸の画面がモニターを流れて行く。

社会の中村さんなんかはどうしてますかね？秋田で大学の先生してますよ。理科の南条君とは本郷で会ったりしますよ・・・。施術台で思い掛けなく会話が弾む。以前三楽病院にいたんですけど、今は飯田橋の警察病院の外科にいて、週一日金曜日だけ三楽で内視鏡やってるんです、と大島君。随分ラッキーな再会だったんだ。三楽の外科部長の阿川先生の弟子なんです。それじゃ三鷹寮で同期の群馬の癌センターの澤田院長知ってます？ええ、先輩ですよ！警察病院というと、今営業してるんですけど、建替え計画進んでますよね？私も医師として多少関係してるんです。警視総監の奥村君は駒場の中国語クラスの落第したクラスの同級生なんです。警察庁の局長からJR東日本の監査役に行っている坂東君も三鷹寮の同期生で、警視庁の総務部長してたんですよ。皆さんに色々お世話になってるんです。その間に内視鏡は●のお腹の中を往復、無事体外へ。大丈夫です、何もないですね、継ぎ目も綺麗ですよ！じゃその内一杯やりましょう！弾む心で施術台を降りる。

### ◎味一番だ！

内視鏡も大丈夫、後は薬を貰い、支払いして退院だ。たった一晩の入院なのに、一刻も早く出たい！ビールを飲みたい！人はかくも自由を求めるものか？昨晚もお粥一杯、朝、昼は絶食。下剤を2時間で20飲みお腹の中はからっぽ。何を食べよう？ここは御茶ノ水だ。突然、駅前の味一番のニラレバ炒めが思い浮かぶ。あれだ！寿司でも懐石でもステーキでもない、予備校時代よく食べた、ラーメン屋のニラレバ定食をなぜか思い出す。40年前に刷り込まれたか。レジのおばちゃんも婆ちゃんになって、以来中華丼もよく食べる。ライス代わりにビールを頼む。濃い醤油味がビールを美味しくする。明治大学の学食、師弟食堂でもよく食べた。明大は高層化したが生徒食堂は健在だろうか？



駿台予備校時代、時々三楽病院の前を通過して随分苦むした味のある病院だな思っていたが、まさか自分が新装なった三楽にお世話になるとは。新装といってももう17年ほど経ち、建替え基金の話聞いたこともあるが、その頃は阿川先生が院長先生で？建替えのお手伝いをして恩返しできればと思う？！生きていれば。規模は大きくないがサービスもまあまあで、外来もよく混み繁盛している。三人の担当医で一番若い、多分研修医の女医のTさんも駿台、東大の後輩ということで、東大医学部出身の先生が多いようだ。

昔は東大というと駿台だったが、今は他の予備校も力をつけ、三鷹寮の後輩の永瀬兄弟の東進ハイスクールからも結構東大に入るようだ。永瀬兄には寮時代えらい苦労させられた記憶があるが、東大が落ちたのか、永瀬兄弟が頑張っているのか？一昨年、息子がアパートの家賃を払うのも勿体ないし、住宅ローンも安い、子供ができて広い所に移りたいということで、マンション探しに付き合う。その時、千葉の船橋で幾つか見たうちの一つが駿台中山寮跡地の建物で、驚くと同時に予備校の経営状況も気になる。そんな話を11月中旬の三鷹寮S41、42、43年入寮合同々期会で話すと、俺もあそこにいた、永瀬君や国交省の丸山局長など鹿児島ラサールの連中がまとまって中山寮から三鷹寮に移って来たなどと盛り上がり、一度同窓会をやりたいねという話になる。中山寮同期の仲間も結構知っているの、一度集まってインターカレッジの同窓会をすると面白いかも知れません。

#### ◎Kさんは肝臓で、Nさんの旦那さんは肺から転移して

一ヶ月ほどの手術の時、4泊5日を五回繰り返した抗がん剤の集中治療でと、入院の回が重なると顔見知り、謂わば“戦友”もできる。品川のKさんは主治医の阿川先生が五反田のNTT関東病院から移ったので、三楽に来ているという。現役は退いて、品川に不動産も持ち悠々自適の生活を送っているが、大腸がんが肝臓に転移、再入院。抗がん剤を打っても腫瘍マーカーが下がらないと、副作用の坊主頭に手をやりながら、インターネットでアメリカの抗がん剤を調べていた。聞くと肝臓癌で亡くなったという。

乳がんを手術した高校の国語の先生のNさんも抗がん剤の副作用で帽子を被っている。帽子を取るともっと可愛いと思うが、そうは行かないのが女心。瀬戸内寂聴だって、“源氏名”の晴美とは裏腹に醜女だが、剃髪すると多少は見られる。僧衣で生臭さも隠せる。夏の診察で再会、教育大で一緒の高校教師の旦那さんとトルコを旅するという。●もトルコに行くので、何処かですれ違うかもねと別れたのだが、入院直前に新年の欠礼の葉書が届く。亡夫54歳とある。急な別れだ。癌ではないな、事故か心筋梗塞、脳梗塞かと思ってお悔やみの電話をすると、癌だという。首が痛いと言っていたのに、忙しさに紛れて放っていたら、肺がんから転移した癌に頸椎が侵され手遅れだったの。肺がんは全然気がつかなかったのよ、結局トルコ旅行どころではなかったのよね。電話の向こうのNさん。

入院二日目の朝、阿川先生の回診を受ける。腫瘍マーカーの数値も低いし、下がっていますよ、問題ないですね、と嬉しい診立て。低くても0でないのは癌が何処かにあるということですか？健康な人でも数値が出るんですよ。統計上一定値以上だと癌だということになるんです、と丁寧に教えてくれる。そして三鷹寮の先輩で、●通信読者のOさんの奥さんが乳癌で入院しているという。程なくしてOさんが顔を出す。●通信見て、河野先輩（三楽病院前院長）にセカンドオピニオンを求めて、三楽に入院することにしたんですよと先輩。奥さんは少し落ち込んでいる感じだったが、直らない病気でないので、元気に闘病して、癌を克服して欲しい。まずは早期発見、次は運と気力だから。



## ◎お父さん！会わせたい人がいます！・・・娘の中国日記②

海外旅行をしようとしなかった（との同行を拒んでいただけ？）妻が娘の上海留学を期にパスポートを取り、11月の連休に娘に会いに行こうと言う。久しぶりに娘の顔をみるのに異議はない。勘定は割り勘ということで、手馴れたが安いパックを手配。メールで上海の娘とやりとりすると、会わせたい彼がいるので時間をあけて下さいとの、思いも寄らない返事。小学校4年生の時に突然“お父さんとはもうお風呂に入らない！”と宣言された時以来のショック。長年付き合ったジャパニーズを泣かせて8月に行ったばかり。これまで妻から話しを聞いて知ってはいたが、この男ならいざ別れると高をくくっていたらその通りになった。今度はチャイニーズだと言う。何ということだ！嘆くと、あなたのDNAを引くのだから仕方ないさと、誰も同情してくれない。“恋と革命”は突然人を襲い、琴線を激しく震わせる。“恋も革命も！”果てしなく、叶わない夢だ。以下、上海からのメールを転載します。

お父さんのお友達の宮内さん（駒場の中国語クラスと同級生、三菱商事の上海駐在）は上海蟹は小さくて骨が折れるので好きでないそうですが、私は市場で買ってきた上海蟹を友達や彼と一緒に家で茹でて食べたり、先週末は上海蟹のメッカ、蘇州まで行って蟹を食べてきました。上海蟹を食べたのは生まれて初めてだったけど、「蟹」と名の付くものの中で、一番上海蟹が好きです。雄のゼラチン部分、雌の卵部分、どちらも甲乙付け難い美味しさだと思います。身は余りないし、食べるのも大変かも知れないけど、そんな事は問題にならないくらい美味しい食べ物だと思います。

中国人と国家としての中国の自己主張の強さにはちょっと辟易しますとお父さんは言いますが、日本人にも様々な人がいるように、中国にだって日本の10倍の人口が暮らしているのですから、色々な人がいます。あたしは日本人としてのあたしの価値観で、何の違和感もない、むしろ今まで出会ってきたどの日本人よりも居心地が良い彼との時間があるからこそ、今回お父さんたちに紹介したいと思ったのです。お父さんは昔から、「結婚は経済的にも精神的にも自立した男女の対等な結びつき」と言っていましたが、私にとっての結婚は「精神的、性格的に足りていない部分を補い合い、経済的に困難な状況であれば助け合っていく」関係だと思います。実際に、精神的に自立している人間なんているのでしょうか？お母さんだって、お父さんだって、何か自分に無いものを相手に見出して結婚したのではないですか？人間誰も弱い生き物。一人で生きていくのは不可能です。上述したような結婚観を持っているお父さんが、お母さんのようなタイプと結婚したことはいささか疑問ですが、これからの余生、二人だけの生活を楽しんでほしいものです。

「財布をあたしに預けるのはどうかと思う」という指摘ですが、これは別にあたしが彼に頼んだ訳でもありませんし、日本だって中国だって世界中どこにだってこういう風にやっている夫婦は五万といると思います。干場家は夫婦で財布が別々ですが、私は昔から「結婚したら財布が別々なんてイヤ」と思ってました。結婚したら女が財布を握ったほうが結婚は上手く行くものと考えています。経済的にどのような形態を取って生活していくかは夫婦それぞれ。これはあたし達が話し合っただけで決めたことなので、心配しないでね。

幼い頃からお父さんは「女も働いて当たり前」という教育方針で育ててくれましたが、「あたしも働かないといけない」若しくは「家で主婦をしなくてはいけない」と、どちらかに決められてしまうような結婚はしたくないと常々考えてきました。結婚しなければ勿論“働かざるもの食うべからず”ですけど。彼は「どちらでも良い」という考え方の持ち主です。



経済的には今のところ、彼の給料で問題なく食べて行けますし、あたしは学生の身分ですので、働くことは困難かと思われまます。バイトくらいならできると思いますが、授業が終わったあと、家で彼のご飯を作ってあげることに幸せを感じるので、バイトに時間を割く理由が現時点ではありません。もし、これから働く機会があるとすれば、彼の会社で働く事になると思います。

お土産は料理本を買ってきて下さいっ！とにかく！料理が上手くなりたーいっ！あとお母さんにタンポンを宜しくとお伝えください。できるだけたくさん。こちらでは生理用品がまだアナログなのです。そして日本のメーカーのパッケージで再利用のナプキンを買って、安いナプキンを買い求める女性たちの間で病気が流行っているのです。彼と二人で二人の来中を楽しみにしています。お父さんに彼氏を紹介するのはこれが初めてですが、あたしにも彼にもどうぞお手柔らかにお願いします。

### ◎ “可哀相な父親” に外野のアドバイス

10歳年上で、子連れの人というのには気になるが、娘がいいというのに反対するのは、自分のことを考えれば天に向かって唾するようなものだ。一度失敗していれば二度目はもっと上手くやるだろうし、孫が一人増えたと思えばいい。十歳も離れていればそれだけ人間もできているだろう。父親の仕事の関係で10年ほど日本に滞在、日本の大学も出ている。会計士も数人雇い、会計処理、許認可事務その他、日系企業のアウトソーシングを受ける、従業員40数名の、(株)総務部という感じの会社を経営しているので、上海でビジネス機会があればなお面白い。飛行機で上海まで片道2～3時間、安いパックを探せば4～5万円から行けるから、秋田の田舎へ行くのと余り変わらない。気持ちを切り替える。それでも21世紀型“唐行きさん”の急な展開を心配して友人諸兄(敬称略)からいただいたメールを、参考にと娘にも転送する。

※活気溢れる上海で意欲を持って仕事をしている男性は、女性から見ると、日本では何となく意気と気概に欠けた弛んだような雰囲気の中で縮こまっている若者が多いのと比べて、大変魅力的に見えるようです。僕の周りにも日本人女性と結婚した青年が何人かいます。父親が、立場変わればで全く自分勝手な事なのに、大変心配してしまうのは良く理解出来ます。(宮内雄史・・駒場の中国語クラスの最初の年の同期生、三菱商事上海駐在)

※中期計画策定を終え年末に向けペースダウン出来ます。同期会兼忘年会最優先しますので上海から帰ったら連絡下さい。貴兄最愛の娘さんの事、初婚なのにコブツキのバツイチを選ばなくてもというのが余計なお世話でも世間の常識。娘さんの事だからまともな男を選んだはずだけど、心細く孤独な留学先では日本では相手にしないような人間でも選んでしまい易い。例え良い男であっても結婚は日本にお嬢さんが帰国して1年経っても二人の気持ちが揺らがなかったら許すとされては。差し出口をして恐縮。(李洋憲・・中国語クラスの最初の年の同級生、ソニーの企画担当、ソニーアメリカ在任中にクリスマスのニューヨークで娘と一緒に世話になる、大学院はソール大学)

※航空便で通信、昨日受け取りました。ありがとうございます。こちらで読みますと、また、格別。お嬢さんが上海で、書いていらっしゃる。まったく同感、という部分があります。テレカの話は、いただけませんが。(警察が使うのは勝手ですがもし、つかまったら、日本人を誰れも助けてくれません。よほど、バックがないと、血祭りです。それも、現実。日本人と名乗って、いいことはゼロ。それは、広州でも一緒です。その点、お



気をつけただけならば。こちらの人を、100%信じてはいけないし、中国の人同士で、お互い、信用しきっていることは、絶対にはないです。) おかげさまで、支局は12月1日付で開局します。また、お目にかかることができます日を楽しみにしています。(鈴木暁彦・朝日新聞廣州支局)

### ◎新幹線の切符が・・・クレジットの効用

このところ景気は足踏み状態ですが、新幹線は相変わらずの混みようです。月に数回、名古屋、大阪、仙台辺りに出張するのですが、そんな時にクレジットカードでチケットを買うと思わぬ効用があります。カードの控えは領収書代わりにになるので、必ず財布に入れて保存しておきます。

改札を通るとチケットはよくYシャツのポケットに入れるのですが、ポケットには携帯電話も入れています。携帯を使って折り畳んでポケットにしまう時に、折り畳んだ携帯の間にチケットが挟まれて、もう一度携帯を取り出した時に落してしまいます。これまでは直ぐ気が付いて、危ない、危ないと定期入れに入れ直したりするのですが、今度は何処へ入れたらと探す羽目になり、又、胸ポケットに入れてしまいます。

先日、名古屋駅の改札で胸ポケットに手を入れても、切符が見つかりません。携帯にも挟まれていません。いよいよ代金を二重に払う羽目になったかと諦めかけた時に、そうだ、カードの控えがあった、チケットを買ったことはこれで証明できる。駄目もとでお願いしよう。駅員に相談すると、OKだという。一筆書いてもらって、無事改札を通過する。

### ◎新幹線の洗面台で電気窃盗？

新幹線の中で携帯電話のバッテリーが上がって困った経験を持っている人も多いと思います。そんな時、よく洗面台の電気剃刀用のコンセントを使いますが、差し込んで話していると、トイレから人が出て来て、慌ててコンセントから抜き取るのもしばしばです。

謂わば電気を盗むのですが、法律を齧ったことのある方は懐かしく思い出すと思います。電気窃盗は窃盗罪なりや？という、大論争？を。刑法の規定では財物を密かに盗るのが窃盗罪ということになるのですが、電気は物には当たらないから、電気を勝手に使っても窃盗罪にはならないのではないかという訳です。

電気を含めたサービスも刑法の財物に当たると拡張解釈することで、窃盗罪に問えることになるのですが、パソコンを持ち込んで仕事する場合も同じです。座席にコンセントをつけるとか、電源のついたカウンターができたりするととても助かるのですが。もっとも、そうまでして仕事するの？と言われそうです。

### ◎東大井之頭寮廃寮へ

本郷の迫分寮が廃寮になるということで、三鷹寮の黒田先輩を中心に迫分寮の同窓会作りが盛り上がっていますが、今度は井之頭寮の廃寮が日程に上ってきています。🐟が三鷹寮にいた頃から木造のボロ家で今にも崩れ落ちそうでしたが、その後も40年間頑張って、多くの人材を輩出して来ました。三鷹寮でイベントがある時に横を通るだけなのですが、大いに褒めてやらなければいけません。できればまだ健在な京都大学の吉田寮などと一緒に、世界文化遺産としてユネスコに申請、自治寮制度と共に、永久に残しておくというのはどうでしょう！？



先月4日に三鷹寮で11回(年1回)目の三鷹市民と宿舍生の集いがあり、平賀代表、水島先輩と出席させていただきました。🐟は遅れて参加したので聞きそびれたのですが、駒場の兵頭副学部長も挨拶で、自治寮制度を廃止してしまったことを反省していたみたいです。建物が新しくなっても自治寮制を残す工夫が、大学の側からも求められているようです。三鷹国際学生宿舎では自治寮制度を廃止、寮生は自治権を失い管理の対象になったのですが、何から何まで大学で面倒を見ることは不可能で、大学は実際三鷹寮を持て余し始めているようです。

完全個室の宿舎で学生はダブルスクールまでして勉強はしますが、パブリックなことには余り関心を持たず、三鷹寮の新しい寮委員会もなかなか成立しません。これでは民主主義の学校、学際交流、ネットワークの宝庫としての学寮の機能を果たせません。又、学生は専門以外の領域への興味も今一つようです。各界の指導者たることを期待される学生がこのままでは、日本のこれからが益々心配です。学生、大学、OB相携えて、新しい学寮の在り方を考えて行く必要があるようです。これは全ての国立大学共通の問題のようで、最近の学士会報で北海道大学の恵迪寮のOBから示唆に富む提案がありました。

🐟は井之頭寮とは縁がなかったのですが、三鷹寮のかかなりの寮生が本郷進学と同時に近くの井之頭寮に引っ越していますので、本通信の読者にも関係者が多数いると思います。三鷹クラブ会員(S53年入寮)であり、井之頭寮OBの河合潤京大助教授のメールを転載し、現在の状況をお知らせいたします。

※先日は、三鷹クラブの先輩の皆様と楽しい時を過ごさせていただきありがとうございました。東大井の頭寮生からのe-mailを転送します。この伊藤君は、今年3月に京大の私の研究室を卒業して、東大生産技術研究所の修士課程へ入学した学生です。寮委員からの連絡がきたらまた連絡します。(e-mail:[jun.kawai@materials.mbox.media.kyoto-u.ac.jp](mailto:jun.kawai@materials.mbox.media.kyoto-u.ac.jp))

河合先生

昨年度卒業生、伊藤順一です。先日はご馳走していただき有難うございました。(廃寮後の「井の頭寮」存続へのご尽力有難うございます。老朽化、寮生減少、その他運営方針の変化等によって廃寮は致し方ないのかとは感じて居りました。一方でこのままその歴史が失われてしまうのは非常に残念に感じておりました。その中での先生のご提案は大変喜ばしく早速、現寮委員長(松尾様)および会計委員(篠原様)のかたにメールを転送するとともに、直接、先生のご提案を説明致しました。寮委員長よりメールにて連絡されるとの事です。廃寮時期は現時点では寮務課との交渉の途上です。寮側の要求は平成18年度末(平成19年3月)までの寮存続。平成18年4月に最終の新入寮生募集を行う。としています。一方で寮務課は現在の寮生の卒業までは寮存続を認めるが、学部の指示によっては廃寮を早める可能性もある。平成17年4月以降はの新入寮生募集を停止。との提案を示しています。(伊藤順一 e-mail: [itoujun@iis.u-tokyo.ac.jp](mailto:itoujun@iis.u-tokyo.ac.jp))

## ◎日本社会と競争との親和性・・・第58回三鷹クラブ定例懇談会

今回は公正取引委員会事務総長の上杉秋則さん(S41年入寮同期)に「日本社会と競争との親和性」という題で話していただきます。

我々が入学した頃はベトナム戦争が本格化、地上戦が激しく戦われ、トンキン湾の米空母からの北ベトナムへの空爆も激化、日本でも「ベトナムに平和を!市民連合(ベ平連)」が結成されるなど、ようやくベトナム反戦闘争が盛り上がりとしていた時でした。60



年安保闘争、日韓条約反対闘争の敗北後低迷していた学生運動も、ベトナム反戦闘争、全共闘運動として再び燃え上がりつつありました。折から中国では毛沢東が文化大革命を發動、日本の学生運動にも影響を与え、帝大解体！造反有理！のスローガンが安田講堂に掲げられたりしました。

そんな時に一冊の雑誌が三鷹寮で発行されます。寮誌「雑木林」17号。17号とあるが、創刊号、2号、4号に続いて久し振りに実質4号目の発行である。本来毎年発行されていれば17号に当たるということで、17号を名乗るという三鷹寮的いい加減さ、ユーモアである。目次を拾うと、出東短記（ある真面目な寮生）、大島紀行（小林仁朗）、伊豆紀行（高橋和彦）、君と果樹園（豊島直人）、定婚店（飯田徳松）、乗合自動車（尾崎文昭）、切り離しえぬ詩三篇への試み（渡辺元彦）の文芸物に、在日朝鮮人学校と外国人学校制度（南寮2階ブロック）、在日朝鮮人の民族教育の在り方（宇多村元昭）、文化大革命を媒介にしたスターリニズムとファシズムの若干の考察（今年亡くなった稲川慧君）と社会問題の論考が見られるのは時代の反映であろう。不祥干場も「中国プロレタリア文化大革命—その思想的考察」という、北京週報引き写しのような“論文”を書き、上杉君も「クロンシュタットの反乱について」という論文を寄せている。

その後ゴリゴリの社青同解放派の活動家に急旋回した豊島君など、それぞれの内容と書き手の40年後を重ね合わせてみると、感慨深い。真面目によく勉強し、ロシア革命について学究的な論文を書き、学問の道へ進むかと思われた上杉君であるが、役所としては地味な独禁法の番人の公正取引委員会に入ったのはその学究的性格の反映か。しかし、局長になるのも難しい競争社会で、多くの寮の同期生が次官を前に霞ヶ関を去った今、事務総長という次官級で残っているのは彼一人。

今、国際舞台で活躍する企業のみならず、もっぱら国内市場でプレーする企業にも否応なく迫られるグローバルスタンダード。透明性と公平性を旨とする競争のルール。他方公共事業や政府調達を巡る談合は止まず、課徴金の大幅アップなど公取法の強化が焦眉の課題となっています。デフレ社会の果てしない競争は個人と企業を疲弊させる面がありますが、霞ヶ関という厳しい競争社会で生き残った上杉事務総長に、「日本社会と競争との親和性」について話していただきます。（文責 干場革治）

日 時 平成17年1月20日(木)18時30分～21時

会 場 学士会館本館320号室（千代田区神田錦町3-28 ☎：03-3292-5931）

会 費 5,000円（会場費、夕食代・ビール代、講師料、通信費など込み）

定 員 100名(先着順、定員を超えない限り特に連絡は致しません)

二次会を予定しています（約3,500円、近くの中国料理SANKOUEEN）

申込先 平賀俊行 FAX 03-3256-0458 TEL 03-5256-0455（株）国際研修サービス

干場革治 FAX 03-5689-8192 TEL 03-5689-8192（有）テイエフネットワーク

e-mail: tfn-hoshiiba. @blue. ocn. jp

※次々回は、11月に予定して延期になりました日本郵船の宮原耕治社長に、3月24日（木）に講演していただきます。大阪での講演会は今年5月の予定です。

#### ◎最後に・・・封筒の番号、末尾46番の方に故郷のお年玉贈ります

今年のお年玉の当選番号は通信46号に因み、封筒の連番下二桁46番です。故郷秋田の名物、八森ハタハタの鮎を贈らせていただきます。今年も宜しくお願い致します。再見！

